

上砂川町

ケアサポーターレポート

福祉の刃

大雪如月編

(2月号)

壱ノ型 序説(除雪)

今年が始まって、早くも2月が終わろうとしておりますが、相変わらず雪が多く、ほぼ1週間雪が降っていたというのも多かったなあと思います。



そのため、朝起きて雪かきをしてから1日が始まるという方も多いかと思われるかもしれませんが、3月に入れば

雪が降るのも少なくなることを祈って、3月も元気に過ごしていきたいと思います！



弐ノ型 多世代交流

くいつしよにあそぼく



雪がちらちら降って10日(水)にこども園の「ふれあい広場」に「くいつしよにあそぼく」に参加させて頂きました。…この日は少し遅刻してしまいました。すみません(泣)

どんなことをやっているかと言いますと、ここでは、こども園の園児(3歳教室・今年度はゆり組さん)達と触れ合うことで、園児たちにとっては、様々な年代の方と関わりを持つことで情緒豊かな感性を育み、また、私たちからすれば、園児たちと交流することで、元気を分けて貰おうじゃないか!! ということで、主に一緒に遊んでいます。

この日は、まず絵本をサポーターさんが読み聞かせてあげます。でも、絵本を読み聞かせるって、私もやってみました。なかなか難



しいんです。ただ、読んでしまうと園児たちがポカーンとしてしまうので、読み方に強弱をつけてあげたり、時には質問をしてみたりすると、園児たちは、しっかり反応して答えてくれます。良い子達だ…(泣)

次に、室内で雪遊びをしました。雪だるまを作ったり、絵の具で色を付けた水で、かき氷のようにして、かき氷屋さんをやってみたりして遊びました。

一緒に遊んでみるとやっぱり子供の感性というのすごいなと思います。



裏面へつづく



赤色の水と白色の水を混ぜて、ピンク色の水を作り、プリンのカップで模った雪に着色をして、桜の花びらにしてみました、四角い雪だるまを作ってみたり、色を少しずつ変えて、カラフルな雪を作ってみました、経験則ではなく、新しい事や物を自身の感性・直感によって作っている。



大人ともなれば経験も深まり、多少の事では動じなくなるもので、何を見てもそう衝撃を受ける事もなくなっていくと思いますが、同時に感性が摩耗してくるのも事実。最初は目新しかったものにも慣れ、これは以前見たものだ」「所詮よくあるくだよね」と感じる事も多くなっているのではないでしょうか。
子供のような新鮮な驚きを甦らせる事ができたなら、いつもと同じ出来事でも

美しく見えてくるかと思えます。そんなみずみずしい「感性」に触れることができる「いっしょにあそぼ!!」に参加してみませんか？
3月に今のゆり組さんの園児たちとは、お別れになってしまいますが、4月になると、また新たに園児たちと遊べますので、4月から新たに始めようという方もお待ちしています。



参ノ型 桃の節句

3月3日(水)午後5時半から7時の間で、「華の金曜日コスモスの会」みんなで作った紙ランタンを、鶺本町生活館で飾ります。

また、同時間、桃の節句ということから、**同会館で雛人形を飾ります**ので、是非いらしてご覧になって下さい。



3月のケアサポーター関連イベント

日程	内容	場所	時間
3月19日(金)	よってけ場	中止	
3月5日(金)	いっしょにあそぼ！ ※事前予約必要 (定員3名)	認定こども園 ふたば	10:00 ～11:00
3月15日(月)	カフェまちなか作戦会議	鶺本町生活館	10:00 ～11:30
毎週火曜日	ぱちもえ	町民センター (送迎あり)	9:00 ～11:30
毎週金曜日	Go!Go!スマイル東山	東山高齢者住宅 集会所	9:00 ～ 9:30
毎週金曜日	華の金曜日 コスモスの会	鶺本町生活館	13:00 ～15:00
各地区週1回	百歳体操	各地区生活館や集会所	※各地区で 異なります。